

# 第40回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会開催要項

1. 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 千葉県アーチェリー協会
3. 後援 千葉県、千葉県教育委員会、(財)千葉県体育協会、船橋市、船橋市教育委員会、船橋市体育協会
4. 日時 平成19年6月2日(土)～3日(日)
 

6月2日(土)	12:00～12:30	受付・弓具検査・練習場開設
	12:35～12:50	開会式
	13:00～13:40	公式練習(指定標的を使用)
	13:50～17:00	競技・予選ラウンド(70m72射)
6月3日(日)	8:00～	開場
	8:30～8:40	練習
	8:50～15:30	競技(決勝ラウンド)
	16:00～	表彰式・閉会式

※進行状況により時間の変更がある
5. 会場 船橋市法典公園多目的広場  
〒273-0047 千葉県船橋市藤原5-9-10  
TEL 047-438-3500
6. 競技方法 オリピック・ラウンド(予選は70mラウンド、全選手決勝ラウンドへ進出)
7. 競技規則 2006～2007年度(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による。
8. 競技種目、参加定員および表彰

部門	種別	定員	表彰	部門	種別	定員	表彰
リカーブ部門	壮年男子の部	16名	1～3位	コンパウンド部門	一般男子の部	16名	1～3位
	一般男子の部	44名	1～8位		一般女子の部	4名	1位
	一般女子の部	28名	1～8位				

※壮年男子の部は平成19年4月2日に満40歳以上のものとする。

## 9. 参加資格

- ①平成19年度(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者。  
\*平成19年度の登録第一次締切日は5月10日。それまでに登録が完了していないと失格となる。
- ②シルバーバッジ(1100点)以上を取得していること。
- ③高校生、大学生、及び専門学校生以外の者で、平成19年4月2日に満18歳以上の者。
- ④11項の選考対象期間内に開催された全日本アーチェリー連盟公認競技において下記の得点以上の記録を有する者。

RC			CP	
壮年男子	一般男子	一般女子	一般男子	一般女子
1150点	1150点	1150点	1240点	1210点

受信時刻 4月28日 22時19分

## 10. 選考方法

- ① 前回大会(第39回社会人)各部門優勝者。
- ② 申請得点の上位者から選考する。ただし得点が同点の場合、全日本選手権大会、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考する。それでも決定しない場合は、選考委員の抽選により決定する。
- ③ 地元推薦者の人数については(社)全日本アーチェリー連盟競技部と主管団体とが協議して決定する。
- ④ 本大会出場申請記録の対象となる記録会の公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。

11. 選考対象期間 平成18年5月12日(金)から平成19年5月10日(木)までとする。

12. 参加費 6,000円

## 13. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体から「出場資格申請書」を添えて、一括して申し込むこと(選考後の辞退は原則できない)。  
※出場資格申請書は、「書留」「配達記録」「宅配便」など、記録が残る方法で提出されることを推奨する。  
※緊急事態により欠場する場合は、理由を明記した欠場届を加盟団体経由で(社)全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合参加費等の返金はしない。

申込期日 平成19年5月11日(金)必着

- ② 出場決定者は選考結果通知後1週間以内に、加盟団体より一括して下記口座に送金し、同時に納付書(コピー可)を連盟事務局に送付する。

【(社)全日本アーチェリー連盟】

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内4階 (社)全日本アーチェリー連盟事務局宛

TEL:03-3481-2402 FAX:03-3481-2403

【参加費振込先】

銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992

郵便振替 00140-0-30048 名義 (社)全日本アーチェリー連盟

## 14. 宿泊場所

宿泊施設・弁当の手配申込は出場決定連絡時に案内する。

## 15. その他【注意事項】

- ① 選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証、ならびにTバッジを持参し、常に携帯すること。
- ② 公式練習時の服装は試合用のものを着用すること。
- ③ 本大会申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録を本大会の申請得点とした場合に郵送では間に合わない時は、出場資格申請書に公認競技成績報告書を添えてFAXで全ア連に(仮)申請すると同時に正式な書類を必ず郵送すること。
- ④ 車椅子等の選手は出場資格申請書の欄にその旨を記入のこと。なお、矢取り代行が必要な選手は各自で用意すること。
- ⑤ 会場内には身体障害者用トイレは設置しない。

## 16. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。

(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)

- ② ドーピング検査への対応

選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが勧められる。